

件名	横浜横須賀道路 金沢地区環境事後調査（その3）				
番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現地踏査	『調査等積算基準』P4-4 「4-3-3 企画踏査」を適用していると考えて宜しいでしょうか。異なる場合、歩掛が記載されているページ数、業務分類名、踏査日数についてご教示ください。	そのとおり想定しております。
2	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	騒音測定調査における「機械器具費」「材料費」及び「基地関係費」	単価ファイルに記載の金額は「日」当たりの単価となっております。『調査等積算基準』では単位がそれぞれ「騒音計・データレコーダー：測定点」「電池・録音テープ：測定点回」「基地関係費：測定点」となっておりますが、1測定点・回当たりの日数についてご教示ください。	騒音測定調査は、全測点を1日で計測するものとお考え下さい。
3	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	騒音測定調査における「器材運搬費」	レンタカーの単価は「土木工事等単価ファイル」に記載の単価と考えると宜しいでしょうか。その場合、1日当たりの単価が記載されておりますが、計上している日数をご教示ください。単価ファイルとは異なる場合、レンタカーの単価をご教示ください。	レンタカーの単価は、そのとおり想定しております。日数については、特記仕様書2-2-2(1)、(2)記載の調査日数を踏まえて貴社の計画に基づきお考え下さい。
4	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	騒音測定調査における「器材運搬費」	1日当たりの器材運搬距離についてご教示ください。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
5	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	騒音測定調査における「器材運搬費」	ガソリン単価はR8年3月の横浜単価と考えると宜しいでしょうか。異なる場合、ガソリン単価の採用月についてご教示ください。	土木工事等単価ファイル（R8.4版）に記載の単価を採用することを想定しております。
6	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	騒音測定調査における拘束時間	「24時間」と考えると宜しいでしょうか。異なる場合、拘束時間についてご教示ください。	そのとおりお考え下さい。
7	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	騒音測定調査における技術者単価の夜間割増し方法	上記、拘束時間が「24時間」の場合：昼の部・夜の部それぞれの時間外労働時間及び深夜労働時間についてご教示ください。 「24時間以外」の場合：時間外労働時間及び深夜労働時間についてご教示ください。	時間外労働時間及び深夜労働時間の考え方については、積算基準1-3に記載のとおり想定しております。
8	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における「調査計画・準備」	『調査等積算基準』では「一契約当たり」の歩掛が記載されております。設計書では「4回」という数量となっておりますが、1回当たり1契約、合計4契約分を計上していると考えて宜しいでしょうか。異なる場合、計上方法または1回当たりの歩掛をご教示ください。	そのとおりお考え下さい。
9	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における技術者単価の夜間割増し方法	時間外労働時間及び深夜労働時間についてご教示ください。	時間外労働時間及び深夜労働時間の考え方については、積算基準1-3に記載のとおり想定しております。
10	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における総括指揮者	上記でご回答いただいた割増後の技師Bを1名（4箇所のため）計上すると考えると宜しいでしょうか。異なる場合、総括指揮者単価の算出方法及び数量についてご教示ください。	そのとおり想定しております。

件名	横浜横須賀道路 金沢地区環境事後調査（その3）				
----	-------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
11	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における一般交通量調査	<p>対象となる4箇所について、交通量が異なりますが、計上方法は次のどちらでしょうか。</p> <p>①(i)『調査等積算基準』P4-10 「4-4-6(1)一般交通量調査」に記載の「推定交通量10～20千台/12h」を4箇所・回（1箇所×4回）分計上。(ii)「推定交通量5～10千台/12h」を12箇所・回（3箇所×4回）分計上。(i)と(ii)を合計。</p> <p>②4箇所分の交通量を合計した「推定交通量40～50千台/12h」で算出した金額を1箇所当たりに割戻し、16箇所・回（4箇所×4回）分を計上。 その場合、1箇所当たりに割戻した際のコストの端数処理方法をご教示ください。</p> <p>③①②のどちらもない場合、一般交通量調査における計上方法をご教示ください。</p>	①を想定しております。
12	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における資料整理	『調査等積算基準』P4-12 「4-4-7 資料整理」に記載の「技師B:0.1人 作業員0.25人/12時間観測」は1箇所・回当たりと考え、4箇所・回分を計上していると考えて宜しいでしょうか。	積算基準に記載の歩掛は、1箇所・回あたりの歩掛となります。また計上数量については、金抜設計書に記載の数量とお考え下さい。
13	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における基地関係費	『調査等積算基準』では（1）用具等と（2）連絡車の記載がございます。単価ファイルに記載の単価は（1）（2）を合わせた単価と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、以下ご教示ください。	土木工事等単価ファイルに記載の一般交通量調査・基地関係費は、交通量調査の用具等の費用となります。 交通量調査の基地関係費における連絡車については、貴社の計画に基づきお考え下さい。
14	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における基地関係費	（1）用具等の単価をご教示ください。	土木工事等単価ファイルに記載の単価を採用することを想定しております。
15	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における基地関係費	（2）連絡車について、レンタカーの計上日数は「3日間」と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、計上日数についてご教示ください。	そのとおり想定しております。
16	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通量調査における基地関係費	（2）連絡車について、1日当たりの走行距離についてご教示ください。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
17	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	技術業務直接経費における、騒音測定調査報告書作成	積算上、報告書冊数は何冊を想定されておりますでしょうか。	積算基準4-3-9に記載のとおり想定しております。

件名	横浜横須賀道路 金沢地区環境事後調査（その3）				
----	-------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
18	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	技術業務における、「騒音測定調査 騒音レベル解析」	『調査等積算基準』では1式当たり「1日40測定点回の解析」と記載がございますが、本業務では28測定点・回÷40測定点・回=0.7日分を計上していると考えて宜しいでしょうか。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
19	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	「騒音測定調査 騒音測定（人件費）」 「騒音測定調査 騒音レベル解析」	1測定点・回当たりの金額に割り戻した際のコストは、1円未満切捨て処理をしていると考えて宜しいでしょうか。異なる場合、1測定点・回当たりの単価における端数処理方法をご教示ください。	貴社にてお考え下さい。
20	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費 A	①宿泊費は計上されておりますでしょうか。されている場合、以下ご教示ください。 宿泊費の計上数量（主任技師：〇〇人・回、技師 B：〇〇人・回、技術員：〇〇人・回） ②交通費の計上方法について、公共交通機関の場合、「現地踏査」「騒音測定調査」「交通量調査始」それぞれにおける始発駅、経由駅、終着駅、支払い方法（IC優先等）及び数量（人・回）をご教示ください。 ③交通費の計上方法について、ライトバン運転の場合、ライトバンの1日当たりの運転時間、高速道路料金の有無（有の場合、始発IC名と周回IC名）及び数量（台・日）をご教示ください。	①宿泊費の計上は、想定しておりません。 ②・③交通費の計上は、連絡車を想定しております。運転時間、高速道路料金及び数量については、貴社の計画に基づきお考え下さい。
21	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費 B	①宿泊費は計上されておりますでしょうか。されている場合、以下ご教示ください。 宿泊費の計上数量（主任技師：〇〇人・回、技師 B：〇〇人・回、技術員：〇〇人・回） ②交通費の計上方法について、公共交通機関の場合、始発駅、経由駅、終着駅、支払い方法（IC優先等）及び数量（人・回）をご教示ください。 ③交通費の計上方法について、ライトバン運転の場合、ライトバンの1日当たりの運転時間、高速道路料金の有無（有の場合、始発IC名と周回IC名）及び数量（台・日）をご教示ください。	①宿泊費の計上は、想定しておりません。 ②・③交通費の計上は、公共交通機関を想定しており、区間は東京都庁最寄り駅から横浜工事事務所最寄り駅までを想定しております。支払い方法及び数量については貴社の計画に基づきお考え下さい。
22	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	調査打合せ	『調査等積算基準』P4-7 「4-3-9 技術業務（5）」に記載の「主任技師：1人、技師B：1人」について、打合せ1回当たりの編成と記載がございますが、摘要欄に「打合せ日数は1回当たり0.5日とする」と記載がある事から、6回当たりの人工構成は「主任技師：3人、技師B：3人」（1回当たり0.5人×6回）と考えて宜しいでしょうか。それとも打合せ日数は考慮せず、「主任技師：6人、技師B：6人」（1回当たり1人×6回）と考えれば宜しいでしょうか。	打合せの人工構成は、「主任技師：3人、技師B：3人」を想定しております。